

2022年度 愛知学泉短期大学シラバス

シラバス番号	科目名	担当者名	実務経験のある教員による授業科目	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
36304	美容の科学 Science of Beauty Treatment	内田直子	✓	専門	2	選択	1.2後期
科目の概要							
美容における基礎的なからだの構造・機能について学修する。美容成分について理解し自身のスキンケアの知識を高める。さらに将来美容や健康に関わる仕事等でより成果を上げるため、周囲のひとに対してもアドバイスができるように色々な肌質について学修する。世の中に数多くあるスキンケア商品の中から、それぞれの肌合ったものやケアの方法を選ぶようになり将来にわたり健康的な肌でいられるように、この授業を通し美容に関する専門的知識を修得し、これらを活用できるようにする。 ★一人ひとりの肌質に合ったスキンケアのアドバイスができるように美容業界での経験を活かして教授し、トラブルのない健康的な肌質を維持するケアを習得させる。							
学修内容				到達目標			
① 皮膚の構造・機能を知る。 ② 美容のための皮膚の知識を知る。 ③ スキンケアにおける基礎的な美容成分の知識を知る。 ④ 健康的な皮膚を保つために必要な栄養を知る ⑤ スキンケアの方法を知る。				① 皮膚の構造・機能について説明することができる。 ② 美容に必要な皮膚の知識を説明することができる。 ③ 基礎的な美容成分の効果を説明することができる。 ④ 皮膚の健康のために必要な栄養を説明することができる。 ⑤ 正しいスキンケアの方法を知り実際に行うことができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例					
前に踏み出す力	主体性	授業の時間以外にもスキンケアや美容成分について積極的に興味をもち知ろうとすることができる。					
	働きかけ力						
	実行力	学んだ美容の知識やスキンケア方法を実践することでトラブルの無い肌を目指していくことができる。					
考え抜く力	課題発見力	自分に必要な（または不要な）美容成分やスキンケア方法は何かを考えることができる。					
	計画力						
	創造力	自分とは違う様々な肌質の人にもそれぞれに合うスキンケアや美容成分を想定することができる。					
チームで働く力	発信力	学んだことや知り得た知識を目的ごとにまとめ文章や発表において表現することができる。					
	傾聴力	授業内容を理解しポイントをおさえてノートをまとめることができる。					
	柔軟性						
	状況把握力						
	規律性	遅刻、無断欠席をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。					
	ストレスコントロール力						
テキスト及び参考文献							
テキスト：「美容薬学検定試験公式ガイド&テキスト・改訂版」日本セルフケア支援薬剤師センター著（一ツ橋書店）1100円＋消費税 参考文献：なし							
他科目との関連、資格との関連							
資格との関連：美容薬学検定							
学修上の助言				受講生とのルール			
授業中の説明やポイントとなる部分を自分なりにまとめておくと良い。 授業の時間以外にも肌の状態やスキンケア方法について興味を持つようにすること。				欠席・遅刻・早退等は連絡すること。授業中は無断で入室しないこと。 携帯電話の電源は切り、カバンに入れておくこと。			

【評価方法】

評価対象	評価方法		評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント		
学修成果	学期末試験	筆記（レポート含む）・実技・口頭試験	0	①			
				②			
				③			
				④			
				⑤			
	平常評価	小テスト		70	①	✓	授業内に3回の小テストを行います。 3回の平均点により評価します。 毎回、予習・復習をしっかりとしておくこと。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		レポート		20	①	✓	テキスト及び授業内容をよく理解しまとめられるようにしておくこと。
					②	✓	
					③	✓	
					④	✓	
					⑤	✓	
		成果発表（プレゼンテーション・作品制作等）		0	①		
					②		
					③		
					④		
					⑤		
学修行動	社会人基礎力（学修態度）		10	①	✓	（主体性）積極的に授業内容について知ろうとすることができる。 （実行力）学んだ知識を活かし実践していくことができる。 （課題発見力）自分に必要なスキんケアを授業内容と結び付けて考えることができる。 （想像力）自分以外のひとへのスキんケア方法を考えることができる。 （発信力）自分なりにまとめたことを文章などでわかりやすく発表できる。 （傾聴力）授業内容を理解しながらノートにまとめることができている。 （規律性）遅刻、無断欠席など学修意欲欠如をきたす行動をせず、授業が円滑に進行するようルールを守ることができる。欠席した場合は欠席届えお提出し。フォローレポート課題を行う。	
				②	✓		
				③	✓		
				④	✓		
				⑤	✓		
総合評価割合			100				

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)及びC(可)の基準
A (優) 小テストの平均 80点以上 レポート 15点以上 皮膚の構造、目的に合った美容成分、栄養について説明することができる。 S (秀) 小テストの平均 90点以上 レポート 18点以上 上記内容に加え肌の状況に合ったスキんケア方法について説明することができる。	C (可) 小テストの平均 60点以下 レポート 8点以下 目的に合った美容成分を説明することができる。 B (良) 小テストの平均 70点以上 レポート 12点以上 上記内容に加え目的に合った栄養について説明することができる。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1	「からだの構造・機能」 皮膚、血管、毛(毛髪)について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
2	「からだの構造・機能」 目、口、のど、歯について理解する。 「ホルモンの働き」 女性、男性、その他のホルモンについて理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
3	「皮膚(肌)のトラブル」 シミの種類、シワ、たるみ、くすみ、くま、ニキビ、その他皮膚疾患について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
4	「毛髪のトラブル」 パサつき、枝毛、切れ毛、抜け毛、くせ毛、白髪、頭皮湿疹、フケについて理解する。	講義 小テストの内容を復習しながらフィードバック。	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
5	「衛生管理に関して」 細菌、ウイルス、カビ、消毒薬の種類について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
6	「美容に関して」 スキンケア(美肌)に必要な用語について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
7	「美容に関して」 スキンケア(美肌)に必要な用語について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
8	「美容に関して」 ヘアケア、エイジングケア、メンタルケア、オーラルケアに必要な用語やケア方法について理解する。	講義 小テストの内容を復習しながらフィードバック。	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベルC(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9	「化粧品・医薬部外品・医薬品の美容成分について」 保湿成分、美白成分について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
10	「化粧品・医薬部外品・医薬品の美容成分について」 消炎成分、収れん成分、エモリエント成分について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性 ストレスコントロール力
11	「化粧品・医薬部外品・医薬品の美容成分について」 バリア機能成分、安定化成分、育毛成分について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
12	「化粧品・医薬部外品・医薬品の美容成分について」 アンチエイジング成分、着色成分、オーラルケア成分について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
13	「サプリメント・保健用食品の美容成分について」 ビタミン、ミネラル、三大栄養素（糖質、脂質、たんぱく質）について理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	小テストに出る内容が含まれているので、テキストやノートで復習すること。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
14	「サプリメント・保健用食品の美容成分について」 特定保健用食品、栄養機能食品（ミネラル、ビタミン）について理解する。	講義 小テストの内容を復習しながらフィードバック。	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	今まで学んだことを復習し、理解不足なところがないようにしておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性
15	「サプリメント・保健用食品の美容成分について」 燃焼系のサプリメント、その他のサプリメントについて理解する。	講義	授業内容をノートにまとめ、名称や機能を説明することができる。	今まで学んだことを復習し、不足なところがないようにしておく。	180	主体性 実行力 課題発見力 創造力 発信力 傾聴力 規律性

能力名：主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性 ストレスコントロール力